



仙台市立広瀬中学校

コロナ渦でも今できること 今やれることを考え
広中生737人は毎日元気に過ごしています！



校長 行場啓悦



PTA会長 齋藤忠

●新型コロナウイルス感染拡大防止の中の活動



今年度初めての授業参観が 9月7日から5日間、自由来校の形で行われ、延べ200人を超える保護者が参加しました。廊下には生徒の作品が展示され、ゆっくり鑑賞することもでき、普段の学校生活が気軽に見られるよい取り組みだと感じました。9月18日には学年保護者会が実施され、今後の校外学習など子どもたちの教育活動について説明がありました。新生活様式の中、知恵と工夫で子どもたちの活動を支えています。

●3年生への感謝の寄せ書き「FIGHT!!」

2年生の呼びかけで下級生全員がメッセージを綴り、お世話になった3年生に送る大きな寄せ書きが作られ、昇降口に展示されました。集まってる活動が難しい中、広中生の団結力を感じました。



2年間ありがとうございました。部活をしている輩はじめてもカッコよくお姉ちゃんのような存在でした。私も先輩方のようになりたいです。これから大変だと思いますが、応援してます。

約1年半ありがとうございました。僕も来年先輩方のカッコイイ姿を真似して、カッコよくなりたいです！

学校をいつもリードしてくれてありがとう！これからは自分たちがリーダーで安心して生きよう。ファイト!!

コロナウイルスが原因で大会等がなくなってしまいました。先輩方と一緒に頑張ることができてすごく楽しかったです！受験頑張ってください！

●文化部の作品紹介

残念ながら今年度の文化祭は中止。発表の場をなくした文化部の生徒の作品を掲載します。

【生活文化部】



【美術部】



ステージ発表の部に、吹奏楽部と合唱部の演奏動画もUPしていますので、ぜひご覧ください！